

議会だより

しあ

12月定例会 No.54



神代川で行われた一斉放水

議員定数の削減を求める請願	-----	2
イノシシの対策を急げ	-----	6
保育園に冷房を設置せよ (一般質問)	-----	8
グループ紹介 土田綱引倶楽部	-----	16



表紙の写真を
募集しています

詳しくは、志賀町議会ホームページをご覧になるか、議会事務局へお問い合わせください。

ホームページの検索は

お問い合わせは ☎ 32-9270

12月定例会は、12月4日から18日までの15日間の会期で開かれ、補正予算、条例改正、契約案件の議案と請願など、あわせて26件を審議しました。

12月定例会

議

員

定

数

の

削

減

議員定数の削減を求める請願

(概要)

大勢の町民から議員削減の声があり、このたび請願書の提出となりました。議会も協議はしていると思われず。

他町同様に定数削減を致し、少数議員数であっても前向きに活発な議論を戦わせる組織の議会をお願い致します。

なお、改革にあたり現在の志賀町議会議員報酬の改革も必要と思われず。低すぎる議員報酬も含め他の市町の議員報酬など参考にしながら上げるべきと思います。

【紹介議員】 須磨 隆正

下池外巳造

を
求
め
る
請
願
が
不
採
択

賛成 5
反対 10

次頁に続く

賛成

下池議員

人口、面積、財政カベースと比較すると本町の定数は全国平均を上回っている。町民の意見も定数削減である。

須磨議員

人口減少と厳しい財政状況の中、時代の流れや県内の動向を見ても、本町の定数は明らかに多い。

討論



反対

中谷議員

議員定数を削減すると、チェック力が弱まり、多様な町民の声が届きにくくなる。そして、何よりも当選ラインが上がれば、これからの担う若い方々や意欲のある方が議員に挑戦しにくくなる。

その他の請願2件も・・・

請願名	紹介議員	請願の内容	議決結果
① 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願	中谷松助	核兵器のない世界を望む国内外の広範な世論に応えて、唯一の戦争被爆国である日本は、率先して取り組むべきである。	不採択 賛3 反12
② 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	中谷松助	消費税増税を中止することを強く求める。また、税率引上げと同時に実施を狙う「軽減税率」には重大な問題がある。	不採択 賛2 反13

賛成

中谷議員

①の請願に賛成

核兵器による惨禍を体験した日本には、特別の責務がある。平和の流れを後押しする本請願に賛成する。

②の請願に賛成

消費税増税は経済に大きな打撃となる。税金は負担能力に応じて富裕層や大企業に応分の負担を求めるべき。

討論



反対

南議員

①の請願に反対

核兵器禁止条約の理念は素晴らしいが、核保有国が参加していない現状において、本条約の実効性はなく、参加することの意義もない。参加すれば、同盟国を含む核保有国との対立を生むことにもなりかねない。

4月から 指定管理者に (株)いこいの村能登半島

※指定管理制度とは、町の公の施設の管理・運営を民間事業者などに代行させることができる制度です。これまで本施設は、(株)セオリーが指定管理者となっていました。



シーサイドヴィラ渤海



道の駅とぎ海街道

(ふるさと文化センター)

道の駅とぎ海街道

シーサイドヴィラ
渤海 &

30 年度各会計の補正予算

万円未満は四捨五入

会計名		補正額	補正後の額
一般会計		1695万円	139億6098万円
公共下水道事業特別会計		1460万円	8億2423万円
診療所事業特別会計		105万円	1億7853万円
ケーブルテレビ事業特別会計		397万円	4億7045万円
水道事業会計	収益的支出	47万円	5億9921万円
	資本的収入	644万円	1億627万円
	資本的支出	1273万円	4億9092万円
病院事業会計	収益的収入	4457万円	13億4275万円
	収益的支出	66万円	12億7390万円
	資本的収入	490万円	1億1665万円

一般会計では、人事院勧告による人件費の増額、豪雨災害による復旧事業費、イノシシ捕獲頭数の増加による事業費の増額等を主とし、所要額を補正します。その他の会計についても、人事院勧告による人件費の増額や各種事業の執行により所要額を補正します。

12月定例会 議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
報告 27	専決処分の承認(30年度一般会計補正予算) …豪雨災害で発生した復旧事業等にかかる補正を行った。【8億2,867万円の増】	承認 賛15 反0
28	専決処分の承認(30年度水道事業会計補正予算) …豪雨災害で発生した復旧事業等にかかる補正を行った。【290万円の収入増、830万円の支出増】	承認 賛15 反0
議案 84	30年度一般会計補正予算 … 4頁参照	可決 賛14 反1
85~89	30年度公共下水道事業特別会計ほか4会計の補正予算 … 4頁参照	可決 賛15 反0
90	災害見舞金支給条例の制定 …災害により被害を受けた町民やその遺族に対し見舞金を支給できるように、新たに条例を制定する。	可決 賛15 反0
91	職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正 …関係法令の改正により、引用している条項にずれが生ずるため改正を行う。	可決 賛15 反0
92・93	議会議員等の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正、常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 …特別職の国家公務員のボーナスの改定に準じて、期末手当の改正を行う。	可決 賛14 反1
94	一般職の職員の給与に関する条例の一部改正 …国の人事院勧告に準じて、給料表や期末勤勉手当等の改正を行う。	可決 賛15 反0
95	水道事業の設置等に関する条例の一部改正 …来年4月から下水道事業に地方公営企業法を適用するため、関係条例の改正を行う。	可決 賛15 反0
96	病院事業の設置等に関する条例の一部改正 …1月から町立富来病院に介護医療院を設置するため、施設の名称等を明記するほか、関係条文の改正を行う。	可決 賛15 反0
97	工事請負契約の締結についての議決の一部変更(旧熊野小学校体育館改修工事) ……充填材の撤去、地盤改良、既存雨水管の移設等を追加するもので、契約金額に164万2,680円を増額し、6,328万4,760円に変更する。	可決 賛15 反0
98	財産の取得について「コミュニティバス」 …トヨタハイエース2台を購入するにあたり、(株)池田商事から1,218万4,560円で取得する。	可決 賛15 反0
99	財産の取得について「コミュニティバス」 …トヨタハイエース4台を購入するにあたり、(株)上杉モータースから2,436万4,800円で取得する。	可決 賛15 反0
100	財産の取得について「コミュニティバス」 …日野ポンチョ4台を購入するにあたり、石川日野自動車(株)七尾営業所から8,208万円で取得する。	可決 賛15 反0
101	シーサイドヴィラ渤海及びふるさと文化センターの指定管理者の指定 …新たに、(株)いこの村能登半島を指定管理者として、5年間指定する。	可決 賛15 反0
102	志賀の郷ファミリーパークの指定管理者の指定 …引き続き、(株)いこの村能登半島を指定管理者として、5年間指定する。	可決 賛15 反0
103	大島キャンプ場の指定管理者の指定 …引き続き、大島観光開発(株)を指定管理者として、5年間指定する。	可決 賛15 反0
議長発議 2	議員の派遣 …12月19日から26日まで、アゼルバイジャン共和国とジョージアに、東京オリンピックの合宿誘致活動することを目的に、議長を派遣する。	可決 賛15 反0



イノシシの対策を急げ

イノシシの処分は

質疑 イノシシの捕獲奨励金が大幅に増えているが、捕獲後はどう処分しているのか。

答弁 当初は年間で250頭の捕獲を見込んでいたが、上半期だけで437頭と、予想をはるかに上回るペースである。イノシシは、羽咋の獣肉処理施設で受け入れしているが、ほとんど地元で埋設しているのが実態である。

イノシシの処分に
援助できないか

質疑 羽咋の獣肉処理施設は遠いので、持ち込みするのは厳しい。埋設に対して町で援助できないか。

答弁 施設に持ち込みできないと言っているならば、捕獲奨励金の範囲内で対応願いたい。

電気柵の設置を

質疑 イノシシ対策を早急に進めてほしい。できれば電気柵を全地区に設置できないか。

答弁 電気柵は地元の要望に応じて対応しており、全地区は面積も広く難しい。



イノシシに備えて電気柵を設置

富来病院に 介護医療院を設置

※**介護医療院**とは、要介護者で、長期にわたり療養が必要である者に対して、介護や必要な医療、日常生活上の世話などを行う施設です。



介護医療院は
どんな施設なのか

質疑 富来病院に設置される介護医療院は、特別養護老人ホームとどう違うのか。

答弁 どちらも同じように看取りまでいられるが、介護医療院には医師が常駐している。また、病気になれば一般病棟に移ることが容易である。

病院のスタッフ
は足りるのか

質疑 介護医療院を設置して、現在のスタッフで対応できるのか。

答弁 介護福祉士が足りないのので、看護補助員に手伝ってもらいながら対応したい。



議員が行う一般質問は、まちづくりにどう生かされているのでしょうか。

追跡 あの質問のゆくえ

平成28年6月
定例会の一般質問

デマンド交通の 導入を検討せよ

コミュニティバスの利用者は年々減少している。電話予約など利用者の要求に応じて運行するデマンド交通の導入を検討せよ。

町側の答弁

十分議論し検討する

公共交通サービスのあり方を見直す時期にきている。全国の事例を参考にしながら導入について検討していきたい。

どうなった

運行実験を開始

平成30年10月から、コミュニティバスの増穂線でデマンド交通の運行実験を行っています。料金は片道500円で、それを超える額を町が負担します。

平成30年3月
定例会の一般質問

小型除雪機の 補助金を検討せよ

県内には、自治会へ小型除雪機の購入経費に対して補助金を出している自治体がある。本町も補助金制度の創設を検討せよ。

町側の答弁

意向調査を行い検討する

小型除雪機の各地区の必要性について意向調査を実施し、その結果を踏まえて助成制度の創設について検討していきたい。

どうなった

補助金制度を創設

平成30年10月から、各区の小型除雪機1台の購入費に対して1/2（上限額100万円）が補助されます。なお、交付後10年間は補助金の対象となりません。



福田 晃悦 議員

保育園に冷房を設置せよ

計画的に進めていく 町長

町長 民間の認定こども園については、すべての保育室にエアコンが設置されている。公立保育園については、緊急を要する保育園から順次設置することとしたが、すべての保育室にエアコンを設置することができなかった。今後の計画として、全保育室へのエアコンの設置を考慮し、すべての園児に快適な環境を提供できるよう計画的に進めていきたい。

福田 全国的にも中学校への冷房設備の設置の動きが見られるが、より体温調整機能が未熟な乳幼児が通う保育園や幼稚園については議論が薄い。本町では、町立保育園、民営こども園があるが、現在の冷房設備状況と今後の設置計画について問う。



ワンストップ化を進める本庁舎の総合窓口

福田 遺族が行政でいろいろな死亡時手続きを一元化し、専用の窓口を設けるサービスが全国でも注目を集めている。

悲しみに暮れる遺族に寄り添った「たらい回しゼロ」の取り組みは、住民サービスのさらなる向上につながるのではないかと。

お悔み手続きの一元化を ワンストップ化を進めていく

住民課長

住民課長 本庁舎では、すべての手続きの7割以上を住民課総合窓口で完了できる体制としているが、町税や水道などの手続きについては、関係課へご案内している。富来支所の場合は、窓口1か所ですべての手続きが完了できる体制となっている。死亡手続きによる遺族の負担軽減は必要であると考えており、これまで関係課へご案内していた手続きについても、関係課と連携をとるなど、総合窓口でのワンストップ化を進めていきたい。



南 正紀 議員

水道事業の将来は

経営状況は厳しくなる

まち整備課長

南 水道事業では、住

民利益のため水道料金を安く抑えてきた結果、多くの自治体では、現在の料金で施設の更新工事ができない状況となっている。

これらの問題を解決するため、水道事業を民営化しやすくする改正水道法が国会で可決されたが、本町における水道事業の将来について問う。

まち整備課長 今後は、

更新工事等による費用負担が続くとともに、人口減少による収益の悪化も懸念され、経営状況はより厳しくなることが見込まれる。

このような状況を踏まえると、将来的には使用料を上げざるを得ない時期がくると思われるが、その時期を少しでも先送りできるように努力していきたい。

なお、改正水道法については、民間企業が参入を希望するのは利益が見込める都市部が中心と推測され、人口減少が著しい地方部への参入は難しいものと思われる。

合宿誘致で期待される効果は

夢や希望をもたらす 町長



ジョージアを訪問した
小泉町長(中央)と南議長(右)

南 東京オリンピック、パラリンピックに向け、

本町では、レスリングの合宿誘致が検討され、町長が営業マンとしてアゼルバイジャン、ジョージア両国を訪れることになっている。

町民が注目するのは、費用対効果であるが、期待される効果を聞く。

町長 合宿誘致により

子ども達には、世界トップレベルのアスリートや海外の文化に触れる絶好の機会となり、夢や希望をもたらすものと確信している。

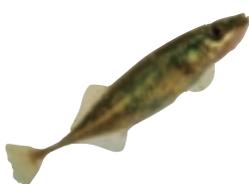
その他の質問：

南 教育長の着任に際しての抱負は。

教育長 いじめや不登校、教員の働き方改革などの課題についても誠心誠意取り組んでいこう。

南 トミヨの保護活動に町の支援を。

生涯学習課長 地元と前町長が協議を進める。



絶滅危惧種のトミヨ

今後、合宿誘致が決められ、内閣府が進めるホストタウンに登録されるので、ホストタウンとして国際的な交流を進めていきたい。



寺井 強 議員

富来病院の今後の方向性は

経営の安定化を目指す 町長

寺井 富来病院の経営状況は決して良好とは言えない。今後、病院改革を推進していくにあたり、現在の経営状況と今後の方向性を聞く。

町長 平成29年度の決算では、医業収支で2億7600万円余りの損失があり、町からの補助金・負担金を繰り入れた後の経常収支でも、約8400万円の損失となっており、赤字状態が慢性的に続いている。

今後は、患者数等の動向を踏まえ、地域のニーズに対応した機能転換を図るとともに、業務の効率化や職員の接遇向上に努め、経営の安定化を目指した取り組みを推進していきたい。

町の歴史遺産を活用せよ

展示のできるよう検討する

生涯学習課長

寺井 昨年調査した富来鉱山坑道調査結果資料や文献、各担当課に保管されている文化財・歴史遺産の保存が散逸しないよう一括管理し、活用できないか。

生涯学習課長 埋蔵文化財調査にかかると出品は、旧福浦小学校で一括管理しているが、富来鉱山などの歴史遺産は一括管理しておらず、各課で保管している。

既存の加能作次郎記念館やさくら貝の里資料館を含め、文化財など歴史遺産については、富来支所や図書館、空き校舎などを活用し、展示できるよう検討したい。

その他の質問：

寺井 今年から婚活・移住コーディネーターとして地域おこし協力隊員を雇用しているが、現状での活動内容と成果を聞く。

企画財政課長 独身男女の結婚相談に個別に対応し、結婚につなげるための取り組みである「しかまぢむすび」として、地域おこし協力隊員を募集し、事業を推進している。登録者数は、男性19人、女性3人で、うち1組が実際に発展している。



当時の富来鉱山の調査報告書、平面図、再稼業陳情書、陳情を伝える新聞



中谷 松助 議員

子どもの医療費窓口無料化を

窓口無料化は考えてない

住民課長

中谷 子どもの医療費窓口無料化と、子ども達の虫歯や歯科検診集計の実態について、東京歯科協会が調査した。その結果、窓口負担がある自治体では、負担のない自治体より20ポイントほど口腔崩壊の子どもが多かった。よって、子どもの医療費窓口無料化制度の創設を求める。

住民課長 窓口無料化を実施した他市町の状況を見ると、すべての市町で医療費が大きく増え、中には2倍以上となった市町もある。本町では、保護者の皆様に、受診の都度、医療にかかったコストを知ってもらうため、償還払い方式を前提として、全額無料となる助成制度を設けている。助成方法にあたっては、後の世代の負担まで考慮しながら、限られた財源の中で優先度の高いものから実施すべきであり、窓口無料化は考えていない。

原子力防災訓練の実効性に？

実効性はある 町長



車両を除染する訓練

中谷 原子力防災訓練を視察したが、はまなす園では、福祉車両と運転手が足りなかった。また、能登空港で行われた車両の汚染検査では、ピットや足場設備を多数使っていたが、実際の完備は不可能であり、実効性に疑問を感じた。

志賀原発廃炉、原発ゼロに向かうよう北陸電力に迫るべきである。

町長 はまなす園については、すべての入所者が福祉車両で避難するのではなく、大半の方はバスによる避難を想定している。

車両の汚染検査については、福島第一原子力発電所事故の検証により、このような測定方法となっており、実効性はあるものと考えている。

その他の質問：

中谷 通学路にあるブロッケン塀の対策を急げ。

学校教育課長 改善に向けた取り組みは行っている。

中谷 小中学校体育館へエアコンを設置せよ。

学校教育課長 財政状況が厳しい中で設置は難しい。

中谷 国保の子どもの均等割減免を求める。

町長 公平性や平等性の観点から減免の考えはない。



堂下 健一 議員

自然災害に対する備えを 非常用電源を確保する

環境安全課長

堂下 自然災害については、様々な備えが必要だが、停電時の対応に電気自動車から電気を供給してもらおうことを考えて、公用車を電気自動車に切り替えてはどうか。

また、携帯電話の充電器を各避難所に設置するとともに、住民が出かけたくなる避難所の工夫も常日頃からやっておく必要がある。

環境安全課長 災害時における非常用電源の確保は、大変重要であると認識している。

主要な避難所周辺に整備した避難誘導灯には、携帯電話等の充電可能なコンセントを設けており、災害用特設公衆電話の回線の整備も進めている。

電気自動車については、不透明な点もあることから、現時点では発電機のリース等に対応したい。

福祉避難所の整備は

体制は整えている

環境安全課長

堂下 内閣府は、在宅難病患者や妊産婦などの概数を把握し、その数に合わせた福祉避難所を指定するよう求めている。

福祉避難所の整備は内閣府の求めに対応できているのか。

環境安全課長

福祉避難所は、災害時に高齢者、障害者、乳幼児等、特に配慮を要する人が滞在することを想定した施設である。本町では、8か所の施設が福祉避難所として利用可能であり、災害時には、保健師を派遣できる体制を整えている。

町内の福祉避難所一覧
特別養護老人ホームはまなす園
はまなす園デイサービスセンター
はまなす園 富来デイサービスセンター
志賀町デイサービスセンター
志賀町ショートステイ
介護老人保健施設 有縁の荘
デイケアセンター 有縁の荘
グループホーム あじさい

その他の質問：

堂下 原子力防災訓練の実効性を高めよ。

環境安全課長

職員の実習度を上げ、多くの住民に繰り返し訓練に参加してもらうことで理解度を深め、実効性を高めていきたい。

堂下 原発事故時には女性の屋外での活動は控えるべきである。

町長

配慮したい。

堂下 ヨウ素剤の事前配布はいつするのか。

町長

実施時期について、県と協議していく。

堂下 富来鉱山の調査結果の公開予定は。

町長 来年度には公開したい。



合宿受入の準備と今後の展望は

地域の活性化につなげたい

町長

稲岡 オリンピックの合宿誘致が実現した場合、受入態勢をどのように進めていくのか。

実現後は、言語・宗教・風習・文化・食事などに対応した様々な準備が必要になり、住民側にも、おもてなしの意識の醸成、町全体の気運の醸成、そのための啓発活動が必要になってくる。本町と先方との交流の活性化に向けた今後の展望は。



稲岡 健太郎 議員

町長 主会場となる総合武道館は、改修工事をして、国際競技連盟の施設要件をすでに満たしている。宿泊施設は、ロイヤルホテル能登を予定しており、選手にストレスのかわからないよう調整を進めている。通訳については、相手国に応じた通訳を手配したい。

住民にとっては、世界トップレベルのアスリートとの交流や海外の文化に触れる絶好の機会であり、練習見学会や交流事業を計画していきたい。

また、スポーツ以外にも文化交流や産業的交流などを推進し、地域の活性化につなげていきたい。

色覚チョークの導入を

順次切り替えていく 教育長



色覚チョークを導入した志賀小学校

稲岡 健康診断の必須項目から色覚検査が削除されたため自身の色覚特性に気付かない児童生徒も少なくない。

色覚チョークは、色覚特性のある人に配慮したチョークであり、視力の弱い人に対して、一般的なチョークよりも見やすいようにカラーデザインがなされておられ、目のバリアフリーを目指した教材である。町内の学校に採用すべきでは。

教育長 色覚検査については、平成28年度から調査票に「色覚が心配」という項目を追加し、チェックがあれば改めて同意書をもっている。

学校で簡易検査を行い、異常が懸念される場合に専門医師の受診をすすめるとともに、学校生活に配慮するよう心掛けるなど、適正に対応している。

現在、志賀小学校と富来中学校では、すでに色覚チョークを導入しているが、今後は、全校で順次色覚チョークに切り替えたい。

また、色覚検査の希望者が少ないことから、保護者に対し、検査の重要性について、さらなる周知を図っていきたい。

農林業で地域の活性化を

道の駅くめなん

岡山県久米南町

10月18日、農業や6次産業化による起業を目指す人材を育成する『くめなんガールズファーム事業』を視察しました。

具体的には、全国から地方創生・独立就農・地域起業家等に興味のある女性を募集し、棚田を活用した有機野菜等の栽培・出荷販売、道の駅での加工・販売などを行ってほしい、地域の活性化を図るというものです。

我々としても、いろいろな事例を検証しながら就農支援について考えていく必要があります。

西粟倉村役場

岡山県西粟倉村

同日、『百年の森林づくり事業』を視察しました。この事業は、豊富な森林資源を活用し、林道網や作業道網の整備を行い、林業これを取り巻く産業を活性化し、若者の定住化、雇用の確保につなげるものです。



きれいに整備された森林（西粟倉村）

具体的には、村は、森林所有者から森林を預かり、森林の間伐や作業道整備など、効率的な森林整備を行います。そして、企業は、木材の加工、流通を行い、地域経済の活性化を図っています。

このような森林の付加価値を高める取り組みは、本町でも検討すべきだと思います。

兵庫県多可町議会が来訪

議会広報特別委員会

読みやすい議会だより



読みやすさが特徴の多可町の議会だより

10月25日、兵庫県多可町議会が来訪し、議会だよりについて意見交換しました。多可町では、文字サイズは大きく、字体は丸ゴシックを採用しており、大変読みやすい誌面となっています。我々も読みやすい議会だよりを意識し、今回から文字サイズを大きくするなど、改善を図りました。



グループを代表し意見交換会の報告をする稲岡副議長

原子力発電とエネルギー政策のあり方を考える

10月30日と31日、東京都内で開かれた全国原子力発電所立地サミットに参加しました。

講演会では、エネルギーミックスの必要性について説明がありました。原子力発電と再生可能エネルギーを組み合わせることで、電力の安定供給、エネルギーコストの抑制、温暖化対策を図るというもので、原子力発電の意義とエネルギー対策のあり方について改めて考えさせられました。

講演会の後には、各グループに分かれ、意見交換会が行われました。「再稼働できることは早めに進めてほしい」との意見があった一方で、「地域経済よりも安全性の問題を優先すべき」、「使用済み核燃料の問題を置き去りにして再稼働はあり得ない」との厳しい意見もありました。こうした声を対外的に発信していくことが、サミットの大きな意義だと感じました。

原子力防災訓練を視察

議会全員協議会

11月11日、石川県の原子力防災訓練を視察しました。能登空港での汚染検査（スクリーニング）では、放射線防護服に身を包んだ係員が避難住民の汚染状況を確認していました。自然災害が多発している昨今、こうした訓練は積極的に行ってほしいものです。



つちだっなひきくらぶ
土田綱引倶楽部

綱引きで地域に活力を!



主将 中橋 英隆 さん

◆結成の経緯は

◇約10年前、土田地区の女性を中心となって結成したチームから誘われ、志賀町綱引選手権大会に土田小学校のPTAチームとして出場した際、メンバーの中で、男子もチームを作って、大会上位入賞を目指し、年間通して練習しよう!という話になり、有志数人が集まって結成しました。

◆普段の活動は

◇旧土田小学校の体育館で毎週火・金曜日の午後7時30分から9時30分で練習しています。木曜日は総合体育館で、能州輝綱、西山台、志賀・美笑会の皆さんの胸をお借りして練習しています。



夢を乗せて、一本の綱を引く!!

◆これまでの成績は

◇昨年は念願だった志賀町綱引選手権大会のチャンピオンの部で優勝できました。



気持ちは一つ! 「One for All, All for One」

◆今後の目標や思いは

◇全国大会に出場することが目標ですが、綱引きを通じて地域内の交流の輪を広げ、少しでも地域の活性化の一助になれば幸いです。やる気のある方は気軽に体育館にお越しください。一緒に綱引きを楽しみましょう!

お知らせ

3月定例会の予定日です。本会議を傍聴してみませんか。

2/26 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が行政報告や議案説明をします。)
3/5 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
3/15 (金)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者
 議長 南 政夫
 議会広報特別委員会

委員長 寺井 強
 副委員長 福田 晃悦
 委員 稲岡健太郎
 南 正紀
 富澤 軒康
 櫻井 俊一